

Graduate School of Law

2019 年度

青山学院大学

大 学 院 学 生 募 集 要 項

法学研究科

私法専攻	博士前期課程	・	博士後期課程
公法専攻	博士前期課程	・	博士後期課程
ビジネス法務専攻	修 士 課 程		

私法専攻・公法専攻 博士前期課程
一般入試（秋）
一般入試（春）

ビジネス法務専攻 修 士 課 程
一般入試（第1回）
一般入試（第2回）

私法専攻・公法専攻 博士後期課程
一般入試

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人とに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのとの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

個人情報の取扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、電話番号、生年月日等の個人情報は、
①出願受付、②入学試験業務、③合格発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。

目次

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）	1
役職員・学位・募集人員	3
私法専攻・公法専攻 博士前期課程	
一般入試（秋）・一般入試（春）	4
ビジネス法務専攻 修士課程	
一般入試（第1回）・一般入試（第2回）	9
私法専攻・公法専攻 博士後期課程	
一般入試	15
《入試共通事項》	
出願手続	20
入学試験	21
合格発表	22
入学手続	23
入学辞退願提出について	23
コンビニ端末での入学検定料支払方法	24
クレジットカードでの入学検定料支払方法	25
学費等	26
一般的な注意事項	30
授業時間帯	31

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

《博士前期・修士課程》

本学大学院博士前期課程・修士課程では、各専攻が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・当該専攻の研究に必要な専門知識・専門技能
- ・課題に対して論理的に思考、判断し、自身の考えを的確に口頭で、かつ文章によって表現する能力
- ・本大学院の特徴を理解し、大学院における学びを追求し、社会のために還元する意欲・関心・態度

《博士後期課程》

本大学院博士後期課程では、各専攻が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・当該専攻の研究に必要な高度な専門知識・専門技能
- ・学術的な見地から意義ある課題を発見し、理論的枠組みを当てはめていく思考力・判断力・表現力等の能力
- ・本大学院の特徴を理解し、大学院における学びを追求し、社会のために還元する意欲・関心・態度

《法学研究科》

<私法専攻 博士前期課程>

①知識・技能

「法学」の基礎知識を大学卒業相当のレベルで十分に備えている。

②思考力・判断力・表現力

「特定の私法分野」に関する確かな視座を持ち、研究を推進することができる。

③意欲・関心・態度

「研究計画の具体性」「志望動機の明確性」「希望専攻分野についての研究遂行能力」がある。

<私法専攻 博士後期課程>

①知識・技能

- ・「法学」の基礎知識を博士前期課程修了相当のレベルで十分に備えている。
- ・博士後期課程において取り組むテーマについての基礎的知識がある。
- ・私法分野の研究を重層的に強化する能力を持っている。

②思考力・判断力・表現力

「特定の私法分野」に関する確かな視座を持ち、研究を推進することができる。

③意欲・関心・態度

「研究計画の具体性」「志望動機の明確性」「希望専攻分野についての研究遂行能力」がある。

<公法専攻 博士前期課程>

①知識・技能

「法学」または「政治学」の基礎知識を大学卒業相当のレベルで十分に備えている。

②思考力・判断力・表現力

「特定の公法・政治学分野」に関する確かな視座を持ち、研究を推進することができる。

③意欲・関心・態度

「研究計画の具体性」「志望動機の明確性」「希望専攻分野についての研究遂行能力」がある。

<公法専攻 博士後期課程>

①知識・技能

・「法学」または「政治学」の基礎知識を博士前期課程修了相当のレベルで十分に備えている。

・博士後期課程において取り組むテーマについての基礎的知識がある。

・公法・政治学分野の研究を重層的に強化する能力を持っている。

②思考力・判断力・表現力

「特定の公法・政治学分野」に関する確かな視座を持ち、研究を推進することができる。

③意欲・関心・態度

「研究計画の具体性」「志望動機の明確性」「希望専攻分野についての研究遂行能力」がある。

<ビジネス法務専攻 修士課程>

①知識・技能

・「法学」の基礎知識を備えている。

・「法実務」に関する問題を把握している。

②思考力・判断力・表現力

「ビジネスロー」に関する専門的能力を獲得し、法実務において活躍することが期待できる。

③意欲・関心・態度

「研究計画の具体性」「志望動機の明確性」「希望専攻分野についての研究遂行能力」がある。

- 法学研究科および各専攻の教育研究上の目的、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）およびディプロマポリシー（修了認定・学位授与の方針）は、以下の本学ウェブサイトにてご確認ください。

http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_law/

役 職 員 (2018 年 7 月現在)

学 長 三木 義一

法 学 研 究 科 長 大石 泰彦

私 法 専 攻 主 任 松川 実
公 法 専 攻 主 任 申 恵丰
ビジネス法務専攻主任 木山 泰嗣

学 位

本研究科において授与する学位は以下のとおりとします。

私 法 専 攻	博士前期課程	修士 (法学)
公 法 専 攻	博士前期課程	修士 (法学)
ビジネス法務専攻	修 士 課 程	修士 (ビジネスロー)
私 法 専 攻	博士後期課程	博士 (法学)
公 法 専 攻	博士後期課程	博士 (法学)

募 集 人 員

私 法 専 攻	博士前期課程	10 名
公 法 専 攻	博士前期課程	10 名
ビジネス法務専攻	修 士 課 程	20 名
私 法 専 攻	博士後期課程	2 名
公 法 専 攻	博士後期課程	2 名

私法専攻・公法専攻 博士前期課程

一般入試（秋）・一般入試（春）

出願資格

下記のいずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者および2019年3月までに卒業見込みの者
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および2019年3月取得見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2019年3月修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2019年3月修了見込みの者
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2019年3月修了見込みの者
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2019年3月修了見込みの者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達したもの

注意：上記8により出願を希望する者は、学務部教務課 法学研究科担当に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査に必要な書類を下記の指定期日までに提出すること。

一般入試（秋） 2018年 8月29日(水)消印有効

一般入試（春） 2018年12月12日(水)消印有効

審査方法

審査は第1次審査および第2次審査の二段階で行われます。第2次審査は、第1次審査合格者に対してのみ実施されます。

第1次審査 筆記試験（2科目）

第2次審査 面接

なお、筆記試験（2科目）は、5ページの筆記試験選択科目で詳細をよく確認のうえ、科目を選択してください。

筆記試験選択科目

論 文

憲法、行政法、刑法、刑事訴訟法、国際刑事法、国際法、政治学、税法、民法、商法、民事訴訟法、国際私法、経済法、アメリカ法、フランス法、法哲学、言論法、社会保障法、知的財産法（著作権法除く）、著作権法、国際人権法

外 国 語

英語、ドイツ語、フランス語

《注意事項》

- ① 選択する2科目の中には、入学後専攻しようとする分野の論文を含めなければならない。
ただし、該当する分野がない場合には、それと密接に関連する分野の論文を選択すること。
- ② もう1科目は、論文または外国語より選択すること。
- ③ 研究指導を行える教員は8ページの研究指導教員一覧に記載のとおりである。
ただし、以下の一覧に記載されている教員は「指定科目」を選択する必要があるので注意すること。

私法専攻

研究指導教員	指定科目
伊藤 敬也	外国語
大山 和寿	外国語
岡田 直己	英語
許 未恵	英語
酒巻 修也	外国語
佐藤 智晶	英語
松川 実	英語
松本 英実	外国語
関 武志	外国語（研究者志望者のみ）
山下 典孝	英語またはフランス語（研究者志望者のみ）
楊 林凱	外国語（研究者志望者のみ）

公法専攻

研究指導教員	指定科目
安藤 泰子	英語
申 惠丰	英語
住吉 雅美	英語
高佐 智美	英語
COOP, Stephanie L.	英語
大石 泰彦	英語（研究者志望者のみ）
府川 繭子	外国語（研究者志望者のみ）

- ④ 選択した科目名は、志願票の所定欄に明記すること。
- ⑤ 選択した科目の出願後の変更は認めない。
- ⑥ 論文においては、本大学院で用意する司法試験用六法に限り、使用することができる。
- ⑦ 外国語を選択する場合には、辞書（英和辞書、独和辞書、仏和辞書）（各自用意、電子辞書は不可）を使用することができる。

出願書類

1. 入学志願票（本学所定用紙）
2. 写真票・宛名ラベル用紙（本学所定用紙）
 - *必要事項を記入のうえ写真票・宛名ラベル用紙をそれぞれ切り取り線で切り離して提出してください。
 - *宛名ラベル用紙には送付先住所・氏名・志願研究科・専攻を明記してください。
 - *受験票および合格者受験番号一覧等送付時、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。
3. 出身大学の卒業（見込）証明書および成績証明書
 - *証明書原本を提出してください（コピー不可）。
 - *出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の卒業証明書および成績証明書も提出してください。
 - *大学院修了（見込）者、博士（後期）課程をいわゆる単位取得済退学した者は、修了（見込）証明書または単位取得済退学証明書および成績証明書も提出してください（本学大学院出身者は不要）。
 - *中国の大学を卒業した者は、卒業証明書の他に「学位取得証明書」も併せて提出してください。
 - *改姓等により、証明書記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかる証明書として、確認できませんので、氏名変更（改姓等）の事実が確認できる証明書（戸籍抄本等）を必ず提出してください。
 - *証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。なお、英文の証明書は、外国の大学のみとします。
4. 外国籍者は、以下①②のいずれかを提出してください。
 - ① 住民票（「在留資格」「在留期間等」「在留期間等の満了の日」「在留カード等の番号」が記載されたもの）
 - ② パスポートのコピー（氏名、国籍、在留資格の確認できるページ）および在留カードのコピー
5. 大学卒業（見込み）以外の者で、大学評価・学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者（見込みを含む）は、以下の証明書を提出してください。
 - ・出身校の修了（見込）証明書、成績証明書、学位取得証明書または学位申請にかかる証明書また、個別入学審査に合格し、出願資格8を満たす者は、以下の証明書を提出してください。
 - ・最終学歴（短期大学や専門学校）の卒業証明、成績証明書
6. 入学検定料「振込通知書（大学院提出用：金融機関の収納印の押されたもの）」または「収納証明書（金融機関から振り込む場合）」
金融機関窓口で入学検定料を振り込んだ際に受け取った「振込通知書」（大学院提出用）を、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。なお、金額が訂正されたものや収納印のないものは無効です。
（コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合）
支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。

入学検定料

35,000円

入学検定料支払方法

① 金融機関からの振り込み

所定の振込依頼書を使用し、郵便局・ゆうちょ銀行以外の日本国内の金融機関窓口より振り込んでください（ATM及びインターネットバンキング等は不可）。出願受付期間を過ぎてからは振り込みできません。金融機関窓口営業時間にご注意ください。

② コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの支払い

24ページ「コンビニエンスストアでの検定料支払い方法」、25ページ「クレジットカードでの検定料支払い方法」を参照のうえ、お支払いください。

※出願受付後、入学検定料は返還しません。振り込みをしたものの、出願しなかった場合は、学務部教務課 法学研究科担当まで問い合わせのうえ、返金の手続きをしてください。

出願手続

20ページを参照のこと。

入学試験

21ページを参照のこと。

合格発表

22ページを参照のこと。

入学手続

23ページを参照のこと。

博士前期課程 研究指導教員一覧 (2019 年度予定)

本研究科を志望する方は、下記一覧から、研究指導教員を事前に選択する必要があります。

私法専攻

職名	氏名	専門分野
教授	※ 菊池 純一	知的財産法
教授	許 未恵	民法
教授	◇ 関 武志	民法
教授	※ 土橋 正	会社法・金融法
教授	松川 実	著作権法
教授	◇ 松本 英実	西洋法史
教授	安見 ゆかり	民事手続法
教授	山下 典孝	保険法
准教授	伊藤 敬也	国際私法・国際民事訴訟法
准教授	大山 和寿	民法
准教授	岡田 直己	経済法
准教授	酒巻 修也	民法
准教授	佐藤 智晶	アメリカ法
准教授	楊 林凱	商法・会社法・信託法

公法専攻

職名	氏名	専門分野
教授	安藤 泰子	国際刑事法
教授	大石 泰彦	言論法
教授	大沢 光	行政法
教授	木山 泰嗣	税法
教授	申 恵丰	国際法・国際人権法
教授	住吉 雅美	法哲学
教授	臺 豊	社会保障法
教授	高佐 智美	憲法
教授	松田 憲忠	政治学
教授	※ 三木 義一	税法
教授	◇ 山田 央子	日本政治思想史
准教授	◇ 府川 繭子	行政法
准教授	COOP, Stephanie L.	国際刑事法・国際人権法

※印がついている教員は募集しません。

(博士前期課程 標準年限 2 年のうちに本学院定年規則に達するため、募集しません)

◇印がついている教員は今年度募集しません。

(在外研究、国内研究、特別研究期間等のため、募集しません)

なお、2018 年 7 月現在の 2019 年度予定であり、今後変更の可能性があります。

ビジネス法務専攻 修士課程

一般入試（第1回）・一般入試（第2回）

募集プログラム

税法務プログラム

修業年限（修業年限選択制）

標準の修業年限は2年である。

但し、希望により3年の修業年限（3年制コース）を出願時に選択することができる。

※ 修業年限を選択できるのは、出願時のみとし、以後の変更は認められない。

研究指導

指導教員は、2年次（3年制コースは3年次）に研究科が指定する。

出願資格

次のIまたはIIに該当し、かつ下記の1～8のいずれかに該当する者。なお、経験年数は2019年4月1日時点とする。

- I. 社会人資格：社会人経験（職歴）が3年以上ある者、または、3年以上の「社会人経験」があると自ら任ずる者。
II. 非社会人資格：Iに該当しない者であって、ビジネス法務専攻の研究教育の趣旨を十分に理解できる者。

1. 大学を卒業した者および2019年3月卒業見込みの者
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および2019年3月取得見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2019年3月修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2019年3月修了見込みの者
5. 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2019年3月修了見込みの者
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2019年3月修了見込みの者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達したもの

注意：上記8により出願を希望する者は、学務部教務課 法学研究科担当に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査に必要な書類を下記の指定期日までに提出すること。

第1回 2018年10月9日(火)消印有効

第2回 2019年1月9日(水)消印有効

審査方法

審査は面接（書類審査を含む）にて行われます。

出願書類

出願書類は必要提出書類と任意提出書類とに分かれています。

【必要提出書類】

1. 入学志願票（本学所定用紙）
2. 写真票・宛名ラベル用紙（本学所定用紙）
*必要事項を記入のうえ写真票・宛名ラベル用紙をそれぞれ切り取り線で切り離して提出してください。
*宛名ラベル用紙には送付先住所・氏名・志願研究科・専攻を明記してください。
*受験票および合格者受験番号一覧等送付時、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。
3. 出身大学の卒業（見込）証明書および成績証明書
*証明書原本を提出してください（コピー不可）。
*出身大学に編入学した者や単位認定を受けた者は、以前の大学、短期大学の卒業証明書および成績証明書も提出してください。
*大学院修了（見込）者、博士（後期）課程をいわゆる単位取得済退学した者は、修了（見込）証明書または単位取得済退学証明書および成績証明書も提出してください（本学大学院出身者は不要）。
*中国の大学を卒業した者は、卒業証明書の他に「学位取得証明書」も併せて提出してください。
*改姓等により、証明書記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかる証明書として、確認できませんので、氏名変更（改姓等）の事実が確認できる証明書（戸籍抄本等）を必ず提出してください。
*証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。なお、英文の証明書は、外国の大学のみとします。
4. 外国籍者は、以下①②のいずれかを提出してください。
 - ① 住民票（「在留資格」「在留期間等」「在留期間等の満了の日」「在留カード等の番号」が記載されたもの）
 - ② パスポートのコピー（氏名、国籍、在留資格の確認できるページ）および在留カードのコピー
5. 大学卒業（見込み）以外の者で、大学評価・学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者（見込みを含む）は、以下の証明書を提出してください。
 - ・出身校の修了（見込）証明書、成績証明書、学位取得証明書または学位申請にかかる証明書

また、個別入学審査に合格し、出願資格8を満たす者は、以下の証明書を提出してください。

- ・最終学歴（短期大学や専門学校）の卒業証明、成績証明書

6. 入学検定料「**振込通知書**（大学院提出用：金融機関の収納印の押されたもの）」または「**収納証明書**（金融機関から振り込む場合）

金融機関窓口で入学検定料を振り込んだ際に受け取った「**振込通知書**」（大学院提出用）を、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。なお、金額が訂正されたものや収納印のないものは無効です。

（コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合）

支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「**収納証明書**」を、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。

7. 志望動機書

- ・800字（下限）～1000字（上限）
- ・枚数1枚以内
- ・1行目に「志望動機書」とタイトルを記入すること。これは字数に含まない。

8. 研究計画書

- ・3000字（下限）～4000字（上限）
- ・枚数4枚以内
- ・1行目に「研究計画書」とタイトルを記入すること。これは字数に含まない。
- ・研究テーマを記入すること。
- ・参考文献を記載すること。なお、参考文献は字数に含まない。
- ・注は不要である。

9. 職歴・実務歴報告書または自己アピール書

- ・社会人資格を有する者は「職歴・実務歴報告書」を提出すること。
- ・非社会人資格にて出願する者は自己アピール書を提出すること。
- ・3600字（上限）
- ・枚数3枚以内
- ・1行目に「職歴・実務歴報告書」または「自己アピール書」とタイトルを記入すること。これは字数に含まない。

10. 特定の資格等に関する書類

- ・以下の指定の資格、科目合格歴がある者は、その資格等に関する証明を必要書類とし、必ずコピーを提出すること。
 - ・弁護士資格あるいは司法試験合格歴
 - ・税理士資格あるいは税理士試験科目合格歴
- ・適宜縮小を行ない、A4に収めること。
- ・1枚ごとに「資格等」を1つとし、名称を記載すること。

【任意提出書類】

1. 推薦書

- ・出願者をよく知る立場にある者による推薦書。
- ただし、本学法学研究科博士前期課程研究指導教員は除く。
- ・提出できる推薦書は2通以内とする。
- ・書式は自由とし、手書きでもかまわない。
- ・末尾に推薦者の署名または捺印があること。
- ・巻封されていること。

2. 著作物等のリスト

- ・1行目に「著作物等のリスト」とタイトルを記入すること。
- ・著作物等とは著書、論文、職務に関する成果物であり、受験者が合否の判断に供したいものである。
- ・著書、論文については、一般的な表記の方法に従うこと。
- ・成果物についてもそれに準じるものとする。
- ・各著作物等については、それぞれ400字以内で要約を行うこと。

3. その他の資格等に関する書類

- ・取得資格を合否の判断材料にすることを希望する場合には、資格取得を証明する書類のコピーを提出すること。
- ・提出できる「資格等」は5つ以内とする。
- ・適宜縮小を行ない、A4に収めること。
- ・1枚ごとに「資格等」を1つとし、名称を記載すること。

必要提出書類7、8、9および任意提出書類2は、以下の注意事項に気をつけて作成してください。

- ・A4横書きで作成すること。
- ・字数制限、枚数制限を守り、文末に総文字数を記入すること。
- ・すべてPC等により作成すること。
- ・1行40字、1頁30行を目安とすること。
- ・本学所定表紙をつけること。

入学検定料

35,000円

入学検定料支払方法

① 金融機関からの振り込み

所定の振込依頼書を使用し、郵便局・ゆうちょ銀行以外の日本国内の金融機関窓口より振り込んでください（ATM及びインターネットバンキング等は不可）。出願受付期間を過ぎてからは振り込みできません。金融機関窓口営業時間にご注意ください。

② コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの支払い

24ページ「コンビニエンスストアでの検定料支払い方法」、25ページ「クレジットカードでの検定料支払い方法」を参照のうえ、お支払いください。

※出願受付後、入学検定料は返還しません。振り込みをしたものの、出願しなかった場合は、学務部
教務課 法学研究科担当まで問い合わせのうえ、返金の手続きをしてください。

出願手続

20 ページを参照のこと。

入学試験

21 ページを参照のこと。

合格発表

22 ページを参照のこと。

入学手続

23 ページを参照のこと。

修士課程 研究指導教員一覧 (2019 年度予定)

ビジネス法務専攻

職名	氏名	専門分野
教授	木山 泰嗣	税法
教授	※ 三木 義一	税法
特任教授 ●	荒井 英夫	租税行政論

※印がついている教員は、研究指導ができません。
(修士課程 標準年限 2 年のうちに本学院定年規則に達する等のため)

●印がついている教員は、3 年制コースの学生には、研究指導ができません。
(修士課程 標準年限 3 年のうちに本学院定年規則に達する等のため)

◇印がついている教員は、研究指導ができません。 (2019 年度は該当者なし)
(在外研究、国内研究、特別研究期間等のため)

なお、2018 年 7 月現在の 2019 年度予定であり、今後変更の可能性があります。

私法専攻・公法専攻 博士後期課程

一般入試

出願資格

下記のいずれかに該当する者。

1. 修士の学位または専門職学位を有する者および2019年3月取得見込みの者
2. 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2019年3月取得見込みの者
3. 文部科学大臣の指定した者
4. 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2019年3月取得見込みの者
5. 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に24歳に達したもの

注意：上記5により出願を希望する者は、学務部教務課 法学研究科担当に問い合わせのうえ、個別の入学資格審査に必要な書類を下記の指定期日までに提出すること。

2018年12月12日(水)消印有効

審査方法

審査は第1次審査および第2次審査の二段階で行われます。第2次審査は、第1次審査合格者に対してのみ実施されます。

第1次審査 筆記試験（外国語）

第2次審査 面接

修士論文審査または特定の課題についての研究の成果の審査

(専門職大学院修了者で、修士論文または特定の課題についての研究の成果のない者はそれに代わる論文等の審査)

なお、筆記試験（外国語）は、15・16ページの筆記試験選択科目で詳細をよく確認のうえ、科目を選択してください。

筆記試験選択科目

外国語

英語、ドイツ語、フランス語

《注意事項》

- ① 16ページの外国語指定一覧を確認のうえ、研究指導希望教員が指定する外国語を選択すること。
なお、研究指導を行える教員は19ページの研究指導教員一覧を確認のこと。

- ② 選択した科目名は、志願票の所定欄に明記すること。
- ③ 選択した科目的出願後の変更は認めない。
- ④ 選択した外国語により、辞書（英和辞書、独和辞書、仏和辞書）（各自用意、電子辞書は不可）を使用することができる。

外国語指定一覧

私法専攻

研究指導教員	外国語に関する指定
許 末恵	研究者志望の者については英語・ドイツ語・フランス語より 2科目選択 上記以外の者については英語・ドイツ語・フランス語より 1科目選択
関 武志	研究者志望の者については英語・ドイツ語・フランス語より 2科目選択 上記以外の者については英語・ドイツ語・フランス語より 1科目選択
松川 実	英語・ドイツ語・フランス語より 2科目選択
松本 英実	英語・ドイツ語・フランス語より 2科目選択
安見 ゆかり	英語・ドイツ語・フランス語より 1科目選択
山下 典孝	研究者志望の者については英語およびフランス語 上記以外の者については英語・フランス語より 1科目選択
酒巻 修也	研究者志望の者については英語およびフランス語 上記以外の者については英語・フランス語より 1科目選択
佐藤 智晶	英語

公法専攻

研究指導教員	外国語に関する指定
安藤 泰子	英語
大石 泰彦	研究者志望の者については英語およびフランス語 上記以外の者については英語・フランス語より 1科目選択
大沢 光	英語・ドイツ語・フランス語より 1科目選択
木山 泰嗣	英語
久保 茂樹	英語・ドイツ語・フランス語より 1科目選択
申 惠丰	研究者志望の者については英語およびフランス語 上記以外の者については英語・フランス語より 1科目選択
住吉 雅美	研究者志望の者については英語・ドイツ語・フランス語より 2科目選択 上記以外の者については英語・ドイツ語・フランス語より 1科目選択
臺 豊	英語・ドイツ語・フランス語より 1科目選択
高佐 智美	研究者志望の者については英語・ドイツ語・フランス語より 2科目選択 上記以外の者については英語・ドイツ語・フランス語より 1科目選択
松田 憲忠	英語
山田 央子	研究者志望の者については英語・ドイツ語・フランス語より 2科目選択 上記以外の者については英語・ドイツ語・フランス語より 1科目選択
LENZ, Karl F.	英語・ドイツ語・フランス語より 2科目選択
COOP, Stephanie L.	英語

出願書類

1. 入学志願票（本学所定用紙）
2. 写真票・宛名ラベル用紙（本学所定用紙）
 - *必要事項を記入のうえ写真票・宛名ラベル用紙をそれぞれ切り取り線で切り離して提出してください。
 - *宛名ラベル用紙には送付先住所・氏名・志願研究科・専攻を明記してください。
 - *受験票および合格者受験番号一覧等送付時、この宛名ラベル用紙を使用して郵送します。
3. 出身大学院の修了（見込）証明書および成績証明書
 - *証明書原本を提出してください（コピー不可）。
 - *本学大学院博士前期（修士）課程を修了した者（2018年度修了見込者を含む）は不要です。
 - *博士（後期）課程をいわゆる単位取得済退学した者は、単位取得済退学証明書および成績証明書も提出してください。
 - *改姓等により、証明書記載氏名が現在の氏名と異なる場合は、志願者にかかる証明書として、確認できませんので、氏名変更（改姓等）の事実が確認できる証明書（戸籍抄本等）を必ず提出してください。
 - *証明書が日本語または英語でない場合は、公的機関による証明を受けた日本語または英語の訳文を付してください。なお、英文の証明書は、外国の大学のみとします。
4. 外国籍者は、以下①②のいずれかを提出してください。
 - ① 住民票（「在留資格」「在留期間等」「在留期間等の満了の日」「在留カード等の番号」が記載されたもの）
 - ② パスポートのコピー（氏名、国籍、在留資格の確認できるページ）および在留カードのコピー
5. 個別入学審査に合格し、出願資格5を満たす者は、以下の証明書を提出してください。
 - ・最終学歴の卒業証明、成績証明書
6. 入学検定料「振込通知書（大学院提出用：金融機関の収納印の押されたもの）」または「収納証明書」（金融機関から振り込む場合）

金融機関窓口で入学検定料を振り込んだ際に受け取った「振込通知書」（大学院提出用）を、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。なお、金額が訂正されたものや収納印のないものは無効です。

（コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合）
支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」を、貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付け提出してください。
7. 修士論文等（修士論文または特定の課題についての研究の成果）および要旨
専門職大学院出身者で、修士論文または特定の課題についての研究の成果のない者はそれに代わる論文等を1点提出してください。
 - *他大学の博士前期課程・修士課程修了見込み者で、出願締切日までに修士論文等が完成していない場合には、論文草稿等を提出してください。ただし、出願締切後に修士論文等が完成した場合には、筆記試験当日までの期間であれば、差し替えを認めます。
 - *論文等は返却しませんので、必ずコピーしたものを持参してください。

入学検定料

35,000 円

入学検定料支払方法

① 金融機関からの振り込み

所定の振込依頼書を使用し、郵便局・ゆうちょ銀行以外の日本国内の金融機関窓口より振り込んでください（ATM及びインターネットバンキング等は不可）。出願受付期間を過ぎてからは振り込みできません。金融機関窓口営業時間にご注意ください。

② コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの支払い

24 ページ「コンビニエンスストアでの検定料支払い方法」、25 ページ「クレジットカードでの検定料支払い方法」を参照のうえ、お支払いください。

※出願受付後、入学検定料は返還しません。振り込みをしたものの、出願しなかった場合は、学務部教務課 法学研究科担当まで問い合わせのうえ、返金の手続きをしてください。

出願手続

20 ページを参照のこと。

入学試験

21 ページを参照のこと。

合格発表

22 ページを参照のこと。

入学手続

23 ページを参照のこと。

博士後期課程 研究指導教員一覧 (2019年度予定)

本研究科を志望する方は、下記一覧から、研究指導教員を事前に選択する必要があります。

私法専攻

職名	氏名	専門分野
教授	※ 菊池 純一	知的財産法
教授	許 未恵	民法
教授	◇ 関 武志	民法
教授	※ 土橋 正	会社法・金融法
教授	松川 実	著作権法
教授	◇ 松本 英実	西洋法史
教授	安見 ゆかり	民事手続法
教授	山下 典孝	保険法
准教授	酒巻 修也	民法
准教授	佐藤 智晶	アメリカ法

公法専攻

職名	氏名	専門分野
教授	安藤 泰子	国際刑事法
教授	大石 泰彦	言論法
教授	大沢 光	行政法
教授	木山 泰嗣	税法
教授	久保 茂樹	行政法
教授	申 惠丰	国際法・国際人権法
教授	住吉 雅美	法哲学
教授	臺 豊	社会保障法
教授	高佐 智美	憲法
教授	松田 憲忠	政治学
教授	※ 三木 義一	税法
教授	◇ 山田 央子	日本政治思想史
教授	LENZ, Karl F.	EU法
准教授	COOP, Stephanie L.	国際刑事法・国際人権法

※印がついている教員は募集しません。

(博士後期課程 標準年限3年のうちに本学院定年規則に達するため、募集しません)

◇印がついている教員は今年度募集しません。

(在外研究、国内研究、特別研究期間等のため、募集しません)

なお、2018年7月現在の2019年度予定であり、今後変更の可能性があります。

《入試共通事項》

出願手続

専攻	課程	入試種別	願書受付期間（受付最終日消印有効）
私法 公法	博士前期	一般（秋）	9月20日（木）～9月26日（水）
		一般（春）	1月4日（金）～1月9日（水）
ビジネス法務	修士	一般（第1回）	11月1日（木）～11月6日（火）
		一般（第2回）	2月1日（金）～2月6日（水）
私法 公法	博士後期	一般	1月8日（火）～1月11日（金）

※年末年始期間（2018年12月25日～2019年1月4日）は、出願に関する各種お問い合わせについては対応できませんので、ご注意ください。

《注意事項》

- 出願は**すべて郵送受付**とします。
出願の際は、出願書類および入学検定料の収納証明書・振込通知書等を封筒に入れ、本学所定の出願用封筒表紙を封筒に貼付のうえ、郵便局窓口で簡易書留・速達郵便扱いの手続きをして郵送してください。
- 出願受付後、受験票を本人宛にお送りします。
受付事務・郵便事情等により受験票の発送が多少遅れることがあります。なお、入学試験日の3日前までに受験票が未着の場合は学務部教務課 法学研究科担当に問い合わせてください。
- 一旦受け付けた出願書類、入学検定料は返還しません。
- 書類・入学検定料不備のものおよび受付最終日を過ぎた消印のものは受理せず返送します。

入学試験

専攻	課程	入試種別	試験・面接日	試験・面接時間	
私法 公法	博士前期	一般(秋)	第1次 10月20日(土)	論文・外国語 または 論文2科目	筆記試験 10:00~12:30
			第2次 11月10日(土)	面接	集合時間を 通知します
	一般(春)	第1次 1月26日(土)	論文・外国語 または 論文2科目	筆記試験 10:00~12:30	
			第2次 2月23日(土)	面接	集合時間を 通知します
ビジネス 法務	修士	一般(第1回)	11月24日(土)	面接	集合時間を 通知します
		一般(第2回)	2月23日(土)		
私法 公法	博士後期	一般	第1次 1月26日(土)	英語	筆記試験 (1科目の場合) 10:00~11:30
				ドイツ語	(2科目の場合) 10:00~13:00
				面接	集合時間を 通知します
			第2次 2月23日(土)		

《注意事項》

- 試験はすべて青山キャンパスで実施します。試験場等については、別途通知するとともに、試験当日大学院掲示板（17号館2階 スチューデントセンター前）に掲示します。
- 筆記試験の場合は、試験開始10分前までに試験場に、面接の場合は、集合時間までに受験生控室に入室してください。
- 試験開始（面接の場合は集合時間）から20分以上遅刻した者は、受験することができません。
- 試験当日は、受験票を必ずお持ちください。万一紛失した場合は、再発行しますので、学務部教務課 法学研究科担当へ連絡（試験当日は来室）してください。

筆記試験についての注意事項

- 試験場では受験番号ラベルにより受験者ごとの着席位置が指定されていますので、自分の受験番号ラベルが貼付された位置に着席してください。
- 出願した専攻ごとに課されたすべての試験科目を受験してください。1科目でも欠席した場合は棄権とみなします。また、筆記試験を受験していない者は、面接を受験することはできません。
- 辞書の使用が許可されている試験科目については、一般的な辞書の使用を許可します。ただし、電子辞書および用語辞典等の使用は認めません。辞書の使用を認める記載がない試験については、一切辞書を使用することができません。

合 格 発 表

専 攻	課 程	入試種別	合格発表日
私 法 公 法	博士前期	一般 (秋)	第1次 10月26日(金)
			第2次 11月16日(金)
	博士後期	一般 (春)	第1次 2月 1日(金)
			第2次 3月 1日(金)
ビジネス法務	修 士	一般 (第1回)	11月 30日(金)
		一般 (第2回)	3月 1日(金)
私 法 公 法	博士後期	一 般	第1次 2月 1日(金)
			第2次 3月 1日(金)

《注意事項》

1. 合格発表（第1次審査と第2次審査のある入試に関しては第1次審査合格発表および第2次審査合格発表）は、発表当日 13 時に大学院掲示板（17号館2階 スチューデントセンター前）に合格者の受験番号を掲示するとともに、速達郵便にて合格者受験番号一覧を発送します（郵便が届くのは合格発表日の翌日以降となります）。
2. 合格者（第1次審査と第2次審査のある入試に関しては第2次審査合格者）には、合格者番号一覧とともに入学手続書類を郵送します。

入学手続

入学手続はすべて郵送となります。(締切日の消印有効)

入試種別	入学手続締切日
ビジネス法務専攻 修士課程 一般入試(第1回)	2019年2月8日(金)
私法専攻・公法専攻 博士前期課程 一般入試(秋) 私法専攻・公法専攻 博士前期課程 一般入試(春) ビジネス法務専攻 修士課程 一般入試(第2回) 私法専攻・公法専攻 博士後期課程 一般入試	2019年3月8日(金)

入学手続の詳細は、合格者に郵送する入学手続要項を参照してください。

1. 合格者には、入学手続に関する書類を郵送します。入学手続要項にしたがい、入学手続締切日までに手続を完了してください(締切日の消印有効)。
2. 所定の入学手続納入金を納め、必要な書類を提出してください。入学手続が完了しない場合、合格は無効となりますのでご注意ください。
なお、入学手続納入金については、26~29ページの「学費等」を参照してください。
3. 入学手続に際しては入学手続納入金の他に以下のものが必要になります。詳細は入学手続要項を参照してください。
 - 住民票(外国籍者は①②を提出してください)
 - ① 住民票(「在留資格」「在留期間等」「在留期間等の満了の日」「在留カード等の番号」が記載されたもの)
 - ② パスポートのコピー(氏名、国籍、在留資格の確認できるページのコピー)
 - 写真1枚(縦4cm×横3cm:学生証作成用)
 - 入学者ご本人のほかに、保証人となる方の署名捺印が必要な誓約書・保証書(本学所定用紙)

入学辞退願提出について

本大学院の入学手続を完了した後、やむを得ぬ事情により入学を辞退することになった場合、「入学辞退願」が2019年3月30日(土)12時までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還します。

(1) 「入学辞退願」用紙の請求先・提出先

青山学院大学 学務部教務課 法学研究科担当

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

電話 03-3409-9525(学務部教務課 法学研究科担当直通)

(2) 「入学辞退願」等の提出について

提出締切日時: 2019年3月30日(土) 12時

郵送の場合は簡易書留で学務部教務課 法学研究科担当必着

提出書類 : ①「入学辞退願」(本学所定用紙) ②「振込金受取書」

コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

④セブン-イレブン
マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。

学び・教育
↓
入学検定料等支払

⑤ローソン
Loppi

<http://www.lawson.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。

各種申込(学び)を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

⑥ファミリーマート
Famiポート

<http://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「申込・請求(学び・教育)」よりお申込みください。

申込・請求
↓
学び・教育
↓
各種(入学検定料等)お支払いサービス

⑦ケイコステーション
Kstation

<http://www.circleksunkus.jp>

最寄りの「サークルK・サンクス」にある「Kステーション」へ。

TOP画面の「学び・申込」よりお申込みください。

学び・申込
↓
各種(入学検定料等)のお支払い

お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券／受付票」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。
端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi, Famiポート)または「受付票」(Kステーション)が
出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。

②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。
「取扱明細書」(マルチコピー機, Kステーション)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi, Famiポート)。

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料が5万円未満	432円
	入学検定料が5万円以上	648円

3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の
「収納証明書」部分を切り取り、
入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

ナックル形式
取扱明細書兼領収書
→ 裁断
→ 封筒
→ 郵便

【操作などのお問合せ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

- 24 -

クレジットカードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカードを利用して検定料のお支払いが可能です。 VISA MasterCard



PCで下記にアクセス

<http://e-apply.jp/e/gs-aoyama>

インターネット申込
クレジット決済

出願

- | | |
|-----------------|--|
| 1. トップページ | 「申し込む」ボタンをクリック |
| 2. 研究科選択 | 研究科を選択してください。 |
| 3. 入試選択 | 受験される入試を選択して「次へ」ボタンをクリック |
| 4. 留意事項 | 留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック |
| 5. 基本情報入力 | 申込者本人の基本情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック |
| 6. 申込内容確認 | 申込された情報を確認し、問題なければ「申し込む」ボタンをクリック |
| 7. 受付番号確認 | 受付番号(12桁)を控え、「次へ」ボタンをクリック
(登録されたメールアドレスにも通知されます。) |
| 8. クレジットカード情報入力 | 支払に利用するクレジットカード番号(16桁)等必要な情報を入力し、「クレジットカードにて支払う」をクリック
<small>*お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。</small> |
| 9. 決済完了 | 完了後に通知されるメールアドレスに記載のURLよりログインいただき、取扱明細書をプリントアウトしてください。
<small>*メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。</small> |

印刷した「収納証明書」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



郵便局から
郵送にて出願。

[注意事項・よくあるお問合せ]

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は23:59までにカード決済を完了させてください。
- 検定料の他に、払込手数料が別途かかります。
払込手数料(30,000円未満…手数料 490円、30,000円以上50,000円未満…手数料 860円、50,000円…手数料 980円)
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。

- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「クレジットカードでの検定料納入」について不明点がある場合は、トップページの「はじめに」から「お問い合わせ先」をご覧頂き、「学び・教育サポートセンター」までお問い合わせください。

学費等

私法専攻・公法専攻 博士前期課程 (2019年度)

費　目		金　額	備　考
学 費	入　学　金	290,000円	入学時のみ ①
	授　業　料	217,500円	年額435,000円 (後期分217,500円は後期納入)
	在　籍　基　本　料	40,000円	年額80,000円 (後期分40,000円は後期納入) 毎年納入
	施　設　設　備　料	25,000円	年額50,000円 (後期分25,000円は後期納入) 2年次 前期・後期各25,000円
	教　育　活　動　料	17,500円	年額35,000円 (後期分17,500円は後期納入) 每年納入
	(小　計)	590,000円	
諸 会 費	後　援　会　費	2,500円	年額5,000円 (後期分2,500円は後期納入) 每年納入
	法　學　会　費	1,500円	年額3,000円 (後期分1,500円は後期納入) 每年納入
	◎校　友　会　費	30,000円	入学時のみ ③
	(小　計)	34,000円	
入学時納入金合計		624,000円	(後期分学費等含まず)
初年度納入金合計		928,000円	後期分学費等 304,000円を含む

(消費税は課税されません)

◎印の校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。
※29ページの備考も参照のこと。

ビジネス法務専攻 修士課程 2年制コース (2019年度)

費　目		金　額	備　考
学 費	入　学　金	290,000円	入学時のみ ①
	授　業　料	217,500円	年額435,000円 (後期分217,500円は後期納入)
	在　籍　基　本　料	40,000円	年額80,000円 (後期分40,000円は後期納入) 毎年納入
	施　設　設　備　料	25,000円	年額50,000円 (後期分25,000円は後期納入) 2年次 前期・後期各25,000円
	教　育　活　動　料	35,000円	年額70,000円 (後期分35,000円は後期納入) 每年納入
	(小　計)	607,500円	
諸 会 費	後　援　会　費	2,500円	年額5,000円 (後期分2,500円は後期納入) 每年納入
	法　學　會　費	1,500円	年額3,000円 (後期分1,500円は後期納入) 每年納入
	◎校　友　会　費	30,000円	入学時のみ ③
	(小　計)	34,000円	
入学時納入金合計		641,500円	(後期分学費等含まず)
初年度納入金合計		963,000円	後期分学費等321,500円を含む

(消費税は課税されません)

ビジネス法務専攻 修士課程 3年制コース (2019年度)

費　目		金　額	備　考
学 費	入　学　金	290,000円	入学時のみ ①
	授　業　料	140,000円	年額280,000円 (後期分140,000円は後期納入)
	在　籍　基　本　料	40,000円	年額80,000円 (後期分40,000円は後期納入) 每年納入
	施　設　設　備　料	25,000円	年額50,000円 (後期分25,000円は後期納入) 2年次・3年次 前期・後期各25,000円
	教　育　活　動　料	35,000円	年額70,000円 (後期分35,000円は後期納入) 每年納入
	(小　計)	530,000円	
諸 会 費	後　援　会　費	2,500円	年額5,000円 (後期分2,500円は後期納入) 每年納入
	法　學　會　費	1,500円	年額3,000円 (後期分1,500円は後期納入) 每年納入
	◎校　友　会　費	30,000円	入学時のみ ③
	(小　計)	34,000円	
入学時納入金合計		564,000円	(後期分学費等含まず)
初年度納入金合計		808,000円	後期分学費等244,000円を含む

(消費税は課税されません)

◎印の校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。
※29ページの備考も参照のこと。

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 (2019年度)

費　目		金　額	備　考
学 費	入　学　金	290,000円	入学時のみ ①
	授　業　料	217,500円	年額435,000円 (後期分217,500円は後期納入)
	在　籍　基　本　料	40,000円	年額80,000円 (後期分40,000円は後期納入) 毎年納入
	施　設　設　備　料	25,000円	年額50,000円 (後期分25,000円は後期納入) ② 2年次 前期・後期各25,000円
	教　育　活　動　料	17,500円	年額35,000円 (後期分17,500円は後期納入) 每年納入
	(小　計)	590,000円	
諸 会 費	後　援　会　費	2,500円	年額5,000円 (後期分2,500円は後期納入) 每年納入
	法　學　会　費	1,500円	年額3,000円 (後期分1,500円は後期納入) 每年納入
	◎校　友　会　費	30,000円	入学時のみ ③
	(小　計)	34,000円	
入学時納入金合計		624,000円	(後期分学費等含まず)
初年度納入金合計		928,000円	後期分学費等304,000円を含む

(消費税は課税されません)

◎印の校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。
※29ページの備考も参照のこと。

備 考

1. 入学手続時には入学時納入金合計の金額を納入してください。なお、入学手続時に後期分学費等を併せて納入することもできます（通常は入学後2019年9月に納入）。
2. 今後、経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、在学生にも新学費等を適用することがあります。
3. 本学の学部および大学院博士前期（修士・専門職学位）課程出身者は、学費等の表中、備考欄の①、②、③については次のとおりとします。

①入学金

博士前期課程・修士課程入学者

本学学部卒業（見込み含む）者・本学大学院博士前期（修士・専門職学位）課程修了（見込み含む）者は、全額免除

博士後期課程入学者

本学大学院博士前期（修士・専門職学位）課程修了（見込み含む）者は、全額免除

②施設設備料

博士後期課程入学者

本学大学院博士前期（修士・専門職学位）課程修了（見込み含む）者は、全額免除

③校友会費

本学出身者は既に納入済みのため不要（学部・大学院の卒業・修了（見込み含む）者は、年度にかかわらず）

一般的注意事項

1. 二重学籍等
本学学生は、他大学大学院および本学の他研究科または他専攻、並びに他大学および本学の学部と併せて在学することはできません。
また、他大学大学院を修了または修了見込みの者は、成績証明書および修了証明書または修了見込証明書を提出のこと。
卒業（修了）見込みで出願していた者で、2019年3月末日までに卒業（修了）できなかった場合は、入学資格を満たせなかつたことになりますので、入学手続を完了していても本大学院に入学することはできません。
2. 出願書類への虚偽の記載や証明書等の偽造が確認された場合は、入学試験の結果を無効とし、入学後であっても遡って入学の資格を取り消すことがあります。その場合、提出された書類およびそれまでに納入された費用については返還しません。
3. 本大学院の授業は、青山キャンパスで実施します。
4. 身体の機能に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学務部教務課 法学研究科担当に問い合わせてください。なお、場合によっては健康診断書等の提出を求めることがあります。
5. 本大学院では既に他の大学院で修得した単位を本学の単位として認定する制度がありますので、希望者は、入学手続要項を確認のうえ、申し出てください（ただし、入学年度の4月初頭に限ります）。
6. 受験、入学手続などに関する問い合わせは、学務部教務課 法学研究科担当[直通電話 03（3409）9525]にしてください。ただし、合否に関する問い合わせには一切応じません。
7. 教育職員免許状や各種資格（司書教諭、司書、社会教育主事、学芸員）の取得に関連する内容での不明な点については、出願前に学務部教職課程課[直通電話 03（3409）9634]に問い合わせてください。
8. 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。
9. 入学試験に関するお知らせは、以下の本学ウェブサイトにてお知らせします。
<http://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate>

授業時間（講義科目配置時間帯）について（2018年度参考）

私法専攻・公法専攻 博士前期課程の授業は、下記時間帯の範囲に配置されます。

月曜日～土曜日

時限	第1時限	札拂	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限	第7時限
時間	9:00 ～ 10:30	10:30 ～ 11:00	11:00 ～ 12:30	12:30 ～ 13:20	13:20 ～ 14:50	15:05 ～ 16:35	16:50 ～ 18:20	18:30 ～ 20:00	20:10 ～ 21:40

ビジネス法務専攻 修士課程の授業は原則として、下記時間帯の範囲に配置されます。

(平日夜間と土曜日開講)

月曜日～金曜日

時限	第6時限	第7時限
時間	18:30 ～ 20:00	20:10 ～ 21:40

土曜日

時限	第1時限	札拂	第2時限	昼休み	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限
時間	9:00 ～ 10:30	10:30 ～ 11:00	11:00 ～ 12:30	12:30 ～ 13:20	13:20 ～ 14:50	15:05 ～ 16:35	16:50 ～ 18:20	18:30 ～ 20:00

地の塩、世の光
The Salt of the Earth、 The Light of the World
【青山学院スクール・モットー】

青山学院大学大学院
法学研究科
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25
電話 : 03 (3409) 9525 (学務部教務課 法学研究科直通)

青山学院大学大学院入学志願票

法学研究科 ビジネス法務専攻 修士課程

いずれかに○					受験番号(記入不要)
入試種別	プログラム	修業年限	出願資格		
一般入試（第1回）	税法務プログラム	2年	社会人資格		
一般入試（第2回）		3年	非社会人資格		

フリガナ	性別	写真貼付			
氏名	1. 4×3cm枠なし 2. 上半身正面脱帽 3. 最近3ヶ月以内 撮影のもの 4. 全面糊付け 5. 裏面に氏名記入				
生年月日 年 月 日 (歳)					
現住所 〒 -					
電話番号 ()	携帯電話番号 ()				
メールアドレス @					
勤務先名 (部署・役職名も記入) (記載すべき事項のない者は不要)					
勤務先住所 〒 -					
電話番号 ()					
通学交通機関					
線 駅 ~ 渋谷駅・表参道駅 所要時間 約 分					
学歴 (高等学校以降のすべての学歴を記入)					
大学	学部	学科	年	月	卒業
大学	学部	学科	年	月	入学
本学出身者は必ず下欄を記入					
学生番号	演習担当者又は 研究指導教員				

職歴

(西暦) 年 月	勤務先（職場経験の概略を含む）
卒業論文題目または 学部における研究テーマ (大学院修了者は修士論文等題目 または大学院における研究主題)	
学部における主な研究内容 (大学院修了者は 大学院における主な研究内容)	
入学後の研究テーマおよび研究計画の概要	
修了後の進路希望(具体的に記入)	

2019年度 青山学院大学大学院 写真票

受験番号	
*	
*記入不要	

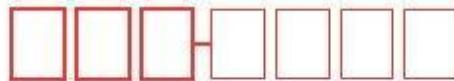
氏名

※いずれかに○

研究科	法学研究科
専攻※	ビジネス法務専攻
課程	修士
入試種別※	一般(第1回) · 一般(第2回)

写真貼付

1. 4×3cm枠なし
2. 上半身正面脱帽
3. 最近3ヶ月以内
撮影のもの
4. 全面糊付け
5. 裏面に氏名記入



(住所) _____

(住所) _____

(氏名) _____ 様

(氏名) _____ 様

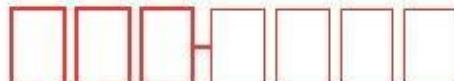
研究科	専攻
法学研究科	ビジネス法務専攻

研究科	専攻
法学研究科	ビジネス法務専攻

宛名ラベル用紙(1)



宛名ラベル用紙(2)



(住所) _____

(住所) _____

(氏名) _____ 様

(氏名) _____ 様

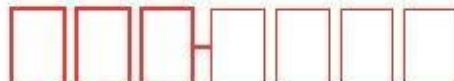
研究科	専攻
法学研究科	ビジネス法務専攻

研究科	専攻
法学研究科	ビジネス法務専攻

宛名ラベル用紙(3)



宛名ラベル用紙(4)



- 1)写真票には写真(タテ4cm×ヨコ3cm)を貼付のうえ、宛名ラベル用紙と切り離して提出してください。
- 2)宛名記入ラベル用紙(1)～(4)は受験票、合格者受験番号一覧および入学手続書類送付等に使用します。
送付先住所を記入のうえ、4枚を切り離して提出してください。

<修士課程一般入試用> ビジネス法務

振込金受取書 (兼手数料) 入学検定料

2018年月日				
金額	¥35,000			円
先方銀行 三井住友銀行 渋谷支店				
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	8329760
(学)青山学院検定(大学院A)				
御依頼人				様
備考		手数料	円	
上記の金額正に受け取りました。		収納印又は振替印		
<銀行取扱期限日> 2018年 11月 6日				

(取扱店 → 御依頼人(志願者))

《志願者が保管してください》

☆この用紙は一般入試第1回用です。

<修士課程一般入試用> ビジネス法務

振込通知書(大学院提出用)

入学検定料

手続者切取線	2018年月日				
	金額	¥35,000			円
	先方銀行 三井住友銀行 渋谷支店				
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	8329760	
	(学)青山学院検定(大学院A)				
御依頼人				様	
備考					
上記の通り振込みました。			収納印又は振替印		
<銀行取扱期限日> 2018年 11月 6日					

(取扱店 → 御依頼人(志願者) → 大学院)

《出願書類の一つとして提出してください》

☆この用紙は一般入試第1回用です。

<修士課程一般入試用>

ビジネス法務専攻

振込依頼書

科目				
----	--	--	--	--

入学検定料

取扱銀行切取線	依頼日 各欄の太枠の中だけボールペンでご記入下さい。	2018年月日		電信扱	手数料	円
	先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店		金額	円	
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	8329760 ガ(ク)アオヤマガ(ク)インケンティ(ダイガ(ク)インエー)		
	(学)青山学院検定(大学院A)					
御依頼人	打電CD	3	0	1		
	カタカナ氏名					
	漢字氏名					
住所	(電話) - - -					
	収納印又は振替印					
<p>※取扱銀行へお願い FB処理をしていますので、打電CD・カタカナ氏名 の順序で打電して下さい。</p>						

(取扱店保管)

☆この用紙は一般入試第1回用です。

手
数
料
振
込
人
負
担

<修士課程一般入試用> ビジネス法務

振込金受取書
(兼手数料)
入学検定料

20年月日	
金額	¥35,000 円
先方銀行 三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目 普通預金 口座番号 8329760
(学)青山学院検定(大学院A)	
御依頼人	様
備考	
手数料	円

上記の金額正に受け取りました。

<銀行取扱期限日>
2019年
2月 6日

収納印又は
振替印

(取扱店 → 御依頼人(志願者))

《志願者が保管してください》

☆この用紙は一般入試第2回用です。

<修士課程一般入試用> ビジネス法務

振込通知書(大学院提出用)
入学検定料

手続者切取線	20年月日
金額	¥35,000 円
先方銀行 三井住友銀行 渋谷支店	
受取人	預金種目 普通預金 口座番号 8329760
(学)青山学院検定(大学院A)	
御依頼人	様
備考	
上記の通り振込みました。	
<銀行取扱期限日> 2019年 2月 6日	

収納印又は
振替印

(取扱店 → 御依頼人(志願者) → 大学院)

《出願書類の一つとして提出してください》

☆この用紙は一般入試第2回用です。

<修士課程一般入試用>

ビジネス法務専攻

振込依頼書

科目				
----	--	--	--	--

入学検定料

○各欄の太枠の中だけボールペンでご記入下さい。	依頼日	20年月日	電信扱	手数料	円
	先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	金額	¥35,000	
	受取人	預金種目 普通預金 口座番号 8329760	ガク)アオヤマガクインケンティ(ダイガクインエー)		
		(学)青山学院検定(大学院A)			
	御依頼人	打電CD 3 0 1	カタカナ氏名		
		漢字氏名			
	住所	(電話) - - -			収納印又は 振替印

※取扱銀行へお願い
FB処理をしていますので、打電CD・カタカナ氏名
の順序で打電して下さい。

(取扱店保管)

☆この用紙は一般入試第2回用です。

手数料振込人負担

振込通知書（大学院提出用）貼付用紙

◎枠内を記入してください。

【入学検定料】

研究科	法 学 研究科	専 攻	専攻
受験番号 (記入不要)		課 程 ○で囲む	博士前期 · 修士 · 博士後期
フリガナ			
氏 名		連絡先	()

※連絡先には日中連絡がつきやすい電話番号を記入してください

① 金融機関から振り込む場合

振込通知書
(大学院提出用)
貼付欄

* 金融機関にて必要金額を振込後、振込通知書（大学院提出用）をはがれないように全面のり付けしてください。
* 金融機関の収納印の無いもの、金額が訂正されたものは無効です。

② コンビニエンスストアまたはクレジットカードで支払う場合

収納証明書
貼付欄

* 支払いの際に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」をはがれないように全面のり付けしてください。

2019 年度 青山学院大学大学院 法学研究科
ビジネス法務専攻 修士課程 書類審査 提出書類

受験番号 (記入不要)	出願資格 いづれかに○を付けてください。		フリガナ	
	社会人	非社会人	氏名	

該当するものに○を付けてください。

入試種別		一般入試（第1回）
		一般入試（第2回）

提出した書類に○を付けてください。

必要提出書類		1. 志望動機書
		2. 研究計画書
		3. 職歴・実務歴報告書または自己アピール書
		4. 特定の資格等に関する書類
任意提出書類		推薦書
		1. 著作物等のリスト
		2. その他の資格等に関する書類

順番（必要提出書類 1→4、任意提出書類 1→2）にそろえ、この表紙を付し、左肩 1 箇所をホッチキスで留めてください。

なお、推薦書がある場合は、巻封のうえ提出してください。

郵便
切手

1 5 0 - 8 3 6 6

東京都渋谷区渋谷 4-4-25

青山学院大学 学務部教務課
入試願書受付係 御中

(大学院入学試験・出願書類在中)

出願期間中の消印有効

簡易書留
速達
(二つ折厳禁)

フリガナ	
氏名	
住所	□□□-□□□□ TEL. ()
研究科・専攻 ・プログラム	法学研究科 ビジネス法務専攻 税法務プログラム
課程	修士課程
入試種別	一般